

# 地域での生活を目指して

医療法人 松和会 門司松ヶ江病院

## 病院から地域へ

このところ、精神障害を他の障害者と同一に扱い、地域の中で共存を目指す施策がとられるようになり、遅れていた精神障害者の福祉対策がようやく実現しつつあります。実際には、行政の施策は「精神障害者とにかく病院から出そう」という、ある意味乱暴なものですが、それなりに意義はあるものと思います。

誰にでも起こり得る精神の病に罹ったとき、それからの生活はどのようになるのでしょうか。精神障害者が社会で生活するとき、当法人の治療の理念に謳っている「自由と尊厳と生産性の回復」がキーワードだと言えるでしょう。

病状の重い時期（急性期）においては、その障害は入院治療の対象となります。病状が不安定で長期入院を余儀なくされる方は療養病棟での治療になりますが、病状が比較的

安定した方は退院後の生活を検討することになります。さて、その場合は色々な選択をしなければなりません。障害が軽くてほぼ寛解している人は元の生活にスムーズに戻ることが出来ませんが、障害が残ってしまう方はそうはいきません。

## 障害者を支える

### 社会資源

そのために様々な社会資源が用意されています。まずは就労して生産性の回復を目指す方についてです。

当病院では、就労を目指している方のために福祉ホームを設置しています。比較的長い入院生活の後、住居の確保が困難で病状の観察が必要な方に、日常生活のアドバイスを行いながら就労への援助をしています。

現在は就労支援の制度が徐々に整備されてきていますが、当法人も精神障害者社会適応訓練事業に参加しながら、精神障害者の雇用に協力しています。

また、単独での生活に戻ってしまうと、基本的な生活手技が上手くいかずに病状が悪化するような方は、精神科グループホームで日常生活を指導しながら共同生活をしています。こうした生活のための中間施設がひとつの大きな柱です。

一方で独居ではなく、家族との生活に戻っていく方もいます。精神障害では周囲の人との接触が難しくなり、引きこもりがちになって病状が再び悪化することも少なくありません。せっかく自由を回復しても家庭や社会の中で居場所を失ってしまうことは非常に大きな問題です。

この支援として精神科デイケアがあります。こうした方たちは、デイケアに通所する中でほかの人たちとのコミュニケーション方法を獲得したり、生活場面での問題解決の方法を学習していきます。病状悪化を防ぐだけでなく、社会復帰へとつながっていく資源の第一歩です。ほかに、共同作業などで授産活動を



理事長・院長  
山浦 敏宏

## 門司松ヶ江病院治療の理念

精神障害という理解されがたい病気で悩んでいる人達とのふれあいを通じて、その純粋な心、ひたむきな努力を受けとめ、「自由と尊厳と生産性の回復」に、全職員あげて精いっぱい援助をし、病院の門を社会に大きく開いて奉仕いたします。

行っている障害者もいます。こうした生活の中で家庭や社会に存在意義を見出し、人としての尊厳を回復していくのです。

## 地域のなかで障害者とともに生活していくために

地域で障害者が生活していくには、障害者の問題をいかに把握して適切な資源に結びつけるか、病状を悪化

させないために何をしていくのかということが重要になります。そのことをいつも念頭において、医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、保健師、地域の民生委員などと様々な職種間連携、地域間連携をとっていく必要があります。私たちの病院でも積極的にこの取り組みを続けて、ひとりでも多くの障害者が、社会の中でいきいきと生活するための支援を考えていきます。

しかし、精神障害者を地域の中でみていくことは簡単にはいきません。他の知的障害や身体障害に比べて、精神障害では医療が中心となつて仕組みを作っていくことがより強く要求されますが、病状悪化時の連携作り、障害者が困ったときにアクセスしやすい相談窓口作りやそのための財源をどうするのかなど、市民や行政との折衝が必要なが山積んでいます。

そのためには、精神障害という理解されがたい病気の幅広い啓蒙が必要と考えています。誰にでも起こる精神の障害は特殊な障害ではありません。当院の開院祭、盆踊り大会、運動会など大きな行事には一般の方も招いて盛大に行っており、是非お出かけください。



デイケア糖尿病教室



デイケア書道教室



デイケア調理実習

## 当院の精神科デイケアについて

月曜～金曜日 9:00～15:00

(参加希望者 随時面談)

体調を回復させて社会復帰を目指したい方、苦手な人付き合いを克服して仲間作りをしたい方などが、自分の意志で行動でき、自分らしく自由に振る舞える場所を提供しています。

目的: 1.規則正しい生活のリズムを作る

2.さまざまな体験を積み重ねて、社会性を身につける

3.対人関係を改善する

対象者: 1.体調を回復させて、社会復帰を目指したい方

2.苦手な人付き合いを克服して、仲間作りをしたい方

3.色々な活動を楽しんで、趣味を増やしたい方

4.自分の可能性を見つけたい方

5.病気の理解、自己管理のしかたを学びたい方など

## 平成16年 12月のデイケアプログラムカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
休み			ミーティング フリータイム	ビデオ鑑賞 フリータイム	散歩/手工芸 カラオケ	休み
5	6	7	8	9	10	11
休み	俳句/スポーツ 園芸	演芸会準備 喫茶	書道・硬筆 スポーツ	クッキング/音楽鑑賞 フリータイム	演芸会準備 散歩	休み
12	13	14	15	16	17	18
休み	パン作り/スポーツ 園芸	演芸会準備 喫茶	絵画 スポーツ	演芸会準備 クリスマス演芸会	散歩/手工芸 カラオケ	休み
19	20	21	22	23	24	25
休み	絵画 園芸	お餅つき 喫茶	書道・硬筆 スポーツ	映画鑑賞 フリータイム	DCクリスマス会	休み
26	27	28	29	30		31
休み	大掃除 園芸	糖尿病教室 喫茶	大掃除 茶話会	休み	休み	休み
1/2	1/3	1/4				
休み	休み	ミーティング ふれあいサロン				

12月2日(木)は冬至ご膳、12月16日(木)はご馳走日です。  
30日(木)～1月3日(月)はお休みです。